

別 記

様式第1号(第8条、第9条、第12条関係)

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2024年 6月 20日

(宛先)

滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
東京都新宿区富久町13-15

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
わらべや日洋食品株式会社 代表取締役社長 棚本 実

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項・第25条第4項
第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項の規定に基づき、事業者行動計画を策定(変更)したもので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	わらべや日洋食品株式会社 代表取締役社長 棚本 実
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	東京都新宿区富久町13-15

1 事業所の概要

事業所の名称	わらべや日洋食品株式会社 滋賀工場						
事業所の所在地	滋賀県 野洲市野洲 1679-1						
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	0	9	9	7	※ 産業分類・細分類名称を記載 すし・弁当・調理パン製造業	
事業の概要							
従業員の数	754		人	操業時間		24時間/日	
該当する事業者 の要件	☒ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロリットル以上の事業所を県内に有する事業者						
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者						
	☐ 任意提出事業者						
主要な設備	ボイラ	4	台	熱源設備	台	照明設備	台
	コンプレッサ	6	台	空気調和設備	台	その他	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和6	年度	報告対象年度	令和	年度
	終了年度	令和6	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

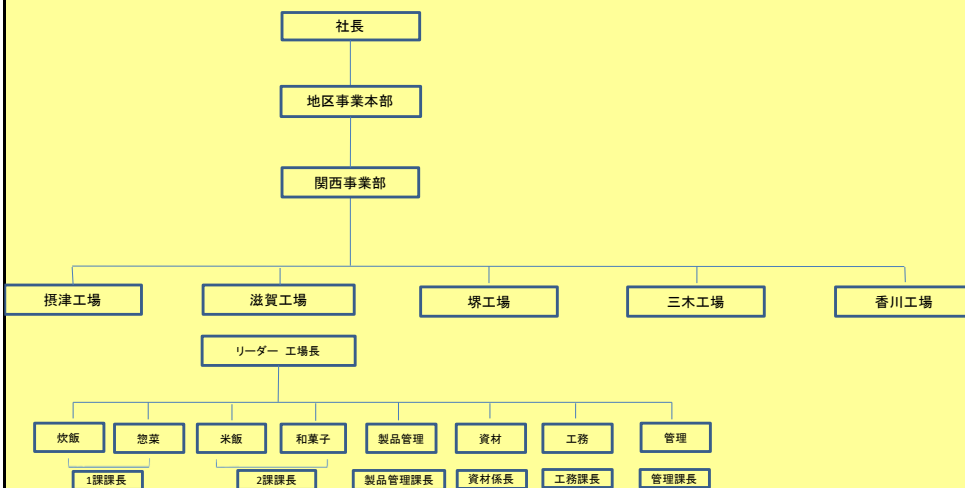
1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

現在、弁当等の容器にはプラスチックを使用しているものが多くあり、CO₂排出量削減のため様々な取り組みを進めています。
 わらべや日洋食品株式会社は、すでにチルド弁当で、プラスチック容器から一部紙を使用した容器へ移行しています。
 また、ボイラー及びコンプレッサーの使用を削減する取組を行っており、CO₂排出量削減を目指しています。

2 取組の推進体制

別添資料(1)

わらべや日洋食品 環境マネジメントシステム組織図

3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

省エネ対策として以下の取り組みを実施

- ・2020年より照明をLED照明器具に更新
- ・省エネ性の高いモーターへ順次変更
- ・エアー漏れ・蒸気漏れの低減による省エネ実施
- ・空調・冷凍・冷蔵設備において管理基準温度設定を設け、1日6回巡回を実施。
(巡回時間:0:00, 4:00, 8:00, 12:00, 16:00, 20:00)
- ・夏季時における空調負荷低減への空調室外機・屋根散水の実施。
- ・デマンド監視システム設置による、無駄使用電力削減への全社員意識向上。
- ・10年以上設置老朽空調・冷凍機の更新
(平成25年度 空調機6台, 冷凍機1台更新)(26年度 空調機1台, 冷凍機1台更新)
(27年度 冷凍機4台更新)(平成28年度 空調機5台, 冷凍機2台更新)(平成29年度 冷凍機1台更新)
(平成30年度 空調機7台, 冷凍機1台更新)(令和2年度 空調機15台更新)
(令和3年度 空調機1台更新)(令和4年度 空調機4台更新)
- ・2024年より蒸気配管に保温ジャケットを取付け断熱による省エネ実施

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	空調機の入れ替え	R3年度～	
2	運用改善	各作業場の温度設定最適化	R3年度～	
3	設備導入	加熱室給排気ファンへのインバーター設置(現在仕様・設置方法検討中)	R5年度～	
4	運用改善	蒸気配管にエコジャケット取付け	R6年度～	
5				

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
令和6年度目標として、原単位を令和4年度生産量比0.1%以上削減とする。 原単位＝温室効果ガス排出量/生産量 削減効果を評価するため、電力のCO₂排出係数は令和4年の係数に固定	

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度 前年度の 実績	実績報告				
			(5)年度	()年度	()年度	()年度	()年度
原油換算エネルギー 使用量	kL	3,405	3,328				
温室効果ガス 総排出量	t-CO ₂	5,147	5,654				
エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂	5,147	5,654				
非エネルギー起源 CO ₂	t-CO ₂						
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推 移		1.000					

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施 スケジュール	取組の実施状況
1			
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh						
上記のうち自家消費量	kWh						

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂						
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂						
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh						
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂						
クレジットの購入	t-CO ₂						
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1				
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

		計画開始年 度前年度の 保有台数	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
保有車輛の数	台						
上記のうち 次世代自動車等の 数	台						
特記事項							

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	グリーン購入	事務用品グリーン購入の継続。	R5年度～	
2				
3				
4				
5				